

別記様式第1号の2の2 (第3条の2、第51条の9関係)

- (1) 防火 管理者選任(解任)届出書
防災

(2) ○○年○○月○○日

(3) 新潟市○○消防署長 殿

管理権原者

(4) 住 所 新潟市中央区鐘木○○番地

氏 名 株式会社○○ 代表取締役 新潟 消太

電話番号 ○○○-○○○-○○○○

(1) 防火
防災
 下記のとおり、管理者を選任(解任)したので届け出ます。
 記

防火対象物 又は 建築物その他の工作物	所在地	(5) 新潟市中央区鐘木○○番地		電話025 (○○○) ○○○○	
	名称	(6) 株式会社○○			
	管理権原	(7) <input checked="" type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	(8)	
	用途※1	(9) 事務所	令別表第1※1	(10) (15) 項	収容人員※1 (11) ○○○人
	種別	(12) <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種			
	区分	名称		令別表第1	収容人員
	令第2条を適用するもの※2	(13) 株式会社○○ 倉庫棟		(14) 項	○○人
令第3条第3項を適用するもの※2	(14)		() 項		
防火・防災管理者	選任	氏名(フリガナ)	(15) 消防 太郎 (ショウボウ タロウ)		
		住所	(16) 新潟市西区○○町○丁目○番○号		
		選任年月日	(17) ○○年○○月○○日		
		職務上の地位	(18) 総務部長		
	資格	講習	種別(19)	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 (<input checked="" type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種) <input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)	
			講習機関	(20) 新潟市消防局	
		修了年月日	(21) ○○年 ○○月 ○○日		年 月 日
		その他(22)	□令第3条第1項第()号()		□令第47条第1項第()号
	□規則第2条第()号		□規則第51条の5第()号		
	解任	氏名	(23) 消防 次郎		
解任年月日		(24) ○○年○○月○○日			
解任理由		(25) 人事異動のため			
その他必要事項		(26)			
受付欄※3		経過欄※3			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 8 ※3欄は、記入しないこと。

【防火・防災管理者選任（解任）届出書の記入要領】

項 目	記 入 要 領	
(1) 防火 防災	1 「防火 防災」のうち、該当する項目にチェックを付けます。 2 同一の届出書で防火及び防災管理者の選任（解任）を行うときは両方にチェックを付けます。	
(2) 年月日	消防署所への提出年月日を記入します。	
(3) 宛先	防火対象物を管轄する消防署長宛とします。 （例）中央区→新潟市中央消防署長	
(4) 管理権原者	1 事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名、電話番号を記入します。 2 法人の場合は法人の住所、名称、代表者の職・氏名及び電話番号を記入します。 3 個人企業の場合は、個人の住所、氏名、電話番号を記入します。	
防火対象物	(5) 所在地	防火対象物の所在地及び電話番号を記入します。
	(6) 名称	防火対象物の名称を記入します。 （例）「〇〇株式会社〇〇工場」、「〇〇銀行〇〇支店」、「〇〇ビル〇階 株式会社〇〇商事」
	(7) 管理権原	当該防火対象物について管理権原が分らない場合（一の事業所で全体を使用する場合は「単一権原」の□印に、分かれる場合は「複数権原」の□印にそれぞれチェックを付けます。
	(8) 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	複数の管理権原者が存する防火対象物は、申請者の事業所の存する階、事業所名、店舗名等を記入します。
	(9) 用途	防火対象物の用途を政令別表第 1 に掲げる用途等により記入します。 （例）「工場」「事務所」「特定用途の複合」等
	(10) 令別表第 1	防火対象物の用途を政令別表第 1 に掲げる項区分により記入します。 （例）「(12) 項イ」「(15) 項」「(16) 項イ」等
	(11) 収容人員	規則第 1 条の 3 の算定基準により算定した防火対象物全体の収容人員を記入します。
	(12) 種別	政令第 3 条の防火対象物（又は建築物その他の工作物）の区分の該当の□印にチェックを付けます。 甲種：延べ面積 300 m ² 以上の特定防火対象物、500 m ² 以上の非特定防火対象物又は、(6) 項ロ及び (6) 項ハを含む(16) 項イの防火対象物 乙種：甲種以外の防火対象物
	(13) ※消防法施行令第 2 条を適用するもの	1 同一敷地内に管理権原が同一の建物が 2 以上ある場合、各棟の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 棟が多くこの欄に書ききれないときは、別紙（任意様式）に記入して添付します。
	(14) ※消防法施行令第 3 条第 3 項を適用するもの	1 届出者の管理する事業所が、複数権原の防火対象物の部分で、かつ当該部分が、乙種防火管理講習修了者を防火管理者とすることができる部分（規則第 2 条の 2 第 1 項第 2 号イからハに掲げる部分）である場合の当該事業所の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 前 1 の事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときには「別紙のとおり」とし、別紙（任意様式）を添付します。

防火・防災管理者	選任	(15)氏名 (フリガナ)	防火管理者となる者の氏名とフリガナを記入します。
		(16)住所	防火管理者となる者の住所を記入します。
		(17)選任 年月日	管理権原者から当該防火対象物の防火管理者として指名選任された年月日 (又は届出年月日)とします。
		(18)職務上の 地位	防火管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。 (例)「総務部長」、「店長」、「支店長」等
		(19)種別	1 防火管理 ①受講した防火管理講習が甲種の場合 左欄の「甲種」の□印にチェックを付け、新規講習のみ受講している場合は「新規講習」の□印に、再講習を受講している場合は「再講習」の□印にもそれぞれチェックを付けます。 ②受講した講習が乙種の場合 右欄の「乙種」の□印にチェックを付けます。
			2 防災管理 右欄の「防災管理」の□印にチェックを付け、新規講習のみ受講の場合は「新規講習」の□印に、再講習を受講している場合は「再講習」の□印にもそれぞれチェックを付けます。 ※1、2いずれの場合も、講習の受講以外で資格を取得した場合は、記入不要です。
		(20)講習機関	防火管理講習を受けた機関名を記入します。 (例)「新潟市消防局」、「〇〇消防本部」、「(財)日本防火・防災協会」等
	(21)修了 年月日	講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入します。	
	(22)その他	講習修了以外の資格者で選任する場合、該当する根拠法条の□印にチェックを付け、資格内容を記入します。(例)規則第2条第1号(安全管理者)、規則第2条第7号(消防団員)	
	解任	(23)氏名	前任の防火管理者の氏名を記入します。
(24)解任 年月日		前任者が防火管理者でなくなった年月日(又は届出年月日)を記入します。	
(25)解任理由		「転勤」、「退職」など具体的に記入します。 (一時使用の場合は、「一時使用終了のため」と記入します。)	
(26)その他必要事項	1 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な事由」を記入します。 (例)「共同住宅、外部選任、(その他)」「2号対象物、内部選任(少従業員)」等 2 一時使用の場合は、一時使用の期間を記入します。 (例)「選任期間 ●年●月●日～●年●月●日」 3 その他必要な事項を記入します。		
※必要添付書類	防火・防災管理の資格を証する書面を添付します。 (例)防火・防災管理者講習修了証等		

※一時使用に係る防火管理者の選任の届出については、解任の届出も同時に行うため、解任の欄も記入します。